

教 科	科 目 名	単 位 数	学 年	学科またはコース	履 修
農業	グリーンライフ	2	3	園芸福祉科	選択

科目のねらい	農林業・農山村の特色や地域資源の有用性を理解する。また、地域資源の役割や活用方法、現状や課題に関心をもち、地域資源を活用する能力と態度、実践力を身に付ける。
使用教材など	グリーンライフ（農文協）

期	月	時数	学 習 内 容	学習のポイント
一 学 期	4	28	○グリーンライフの世界	●グリーンライフのライフスタイルを理解する ●地域・環境の再生・活性化とグリーンライフの関わりを理解する。 ●川西町や置賜、山形の魅力を発見し、その活用方法を考える。
	5			
	6		○農業・農村の機能の発見と活用	
	7			
二 学 期	7	30	○グリーン・ツーリズム	●グリーン・ツーリズムの意義や、農山村と都市との交流の重要性などを理解する。 ●農村資源の活用法を考える。 ●地域の市民農園、観光農園の実際を理解する。
	8		○市民農園	
	9			
	10		○観光農園	
	11			
三 学 期	12	5	○直売所	●地域の直売所の実際を理解する。 ●地域資源の魅力の発信方法を考える。
	1			
	2			
	3			

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	・興味を持って授業に取り組むことができる。	・グリーンライフの視点から物事を考え意見を持つことができる	・専門的な技術を身に付けている。 ・プレゼンテーションソフトを用い発表できる。	・専門性を高めようとする姿勢が見られる。
評 価 方 法	・観察 ・ワークシート	・観察 ・質疑応答	・観察	・観察 ・レポート ・テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評価にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

評価項目・学習にあたって・評価点		
① 定期テスト	・私たちが住む地域の魅力を考えたり探したり、またそれを理解しているか。 ・地域資源の活用方法を考え、理解することができる。	70点
② 提出物	ノートは毎時間の学習がきちんとまとめられているか。課題は内容を理解し、期限を守って提出することができるか。	20点
③ 関心・意欲・態度	授業前に意欲的・積極的に取り組む姿勢が見られるか。欠席、遅刻をせずに毎時間出席することができるか。	10点